

に、切った場合は切り口を下にします。じゃがいもシリカをふきかけてから土をかぶせます。土は春より厚めの8~10cmくらいにして暑さを避けます。水はけが悪い畑は畝を立ててから溝を作りましょう。

春作のように地上部が枯れるまで待つていると霜でダメになってしまう可能性があります。霜が降りる頃に掘り取ります。コンテナ等に入れて日光の入らない凍みない室内に入れて保存します。すぐに食べないようなら、掘り取らずに、畝に厚めに土をかけて凍みも避けても良いですよ。

収穫

芽が10cm程度に伸びたら間引きます。1本だけ残すと大きなイモが少しく、たくさん残すと小さなイモがたくさん実りますが、秋作は栽培期間が短くあまり大きくならないので、1~2本残してなるべく大きく育てるのがよいと思います。

芽かき後、株ごとに1回目の追肥をやり土寄せします。2回目の追肥はつぼみが出てきたところに畝の肩に施して土寄せをします。地上にイモが出てしまうと緑色になって食べられなくなるので、しっかりと土を寄せましょう。

芽かき・追肥・土寄せ



↑登録はこちらのQRコードから

資材の購入は、グリーンファーム店またはポチッとFarmがおすすめ。登録方法は、6~7ページを参照してください！

ジャガイモの芽やその根元、皮、緑色になった部分や未熟なイモ、小さなイモにはソラニンやチャコニンという天然毒素が含まれており、嘔吐、腹痛、下痢、めまい、頭痛、脱力感などを引き起こすことがあります。大量に食べたわけでもないのに食中毒を起こしやすいので、必ず芽の部分大きめに取り除く、皮を剥く、緑色のイモは料理に使わない、などの方法で対処しましょう。特に、小さなイモや収穫が早すぎたイモは緑色でなくても食中毒を起こすことがあるので注意が必要です。また、収穫が早すぎたイモは暗い場所に置いておいても緑色になることがあります。収穫はできるだけ完熟を目指しますが、秋採りの場合は霜の予想と相談しながらにしましょう。

食中毒

おすすめ資材

「じゃがいもシリカ」398円(税込)

鹿児島県産ゼオライト100%。種イモが腐りにくくなり、発芽発根を良くします。どんな植物の播種、定植、挿し芽の時にも使えます。土壌の保肥力の改善にも効果！

○お求め・お問い合わせは、グリーンファーム各店までどうぞ。
※店舗によってはお取り寄せになる場合がございます。



ほうさくClub!に関するお問い合わせは、各グリーンファーム店まで

- ◎中央店 ☎29-8177
- ◎さなだ店 ☎72-9030
- ◎しおだ店 ☎39-8118
- ◎東部店 ☎62-0665
- ◎まるこ店 ☎42-2977
- ◎西部店 ☎22-4091
- ◎よだくぼ南部店 ☎85-2400



気軽に家庭菜園

ほうさくClub!

第241回
今月は

「秋作ジャガイモ(バレイショ)」に挑戦!

★これがジャガイモのスケジュールだよ。

| 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 |
|----|----|----|----|----|----|----|----|------|-----|-----|-----|
| | | | | | | | 秋作 | 植え付け | | | 収穫 |

- 施肥基準 (1㎡あたり・一例)
- 苦土石灰50g
- BB552号80g
- 堆肥2kg
- BB追肥N30号 20g×2回

文中の肥料等は一例です。地区によっては違う種類で対応している場合もあります。不明な点は、営農技術員にお問い合わせください。



種イモの用意

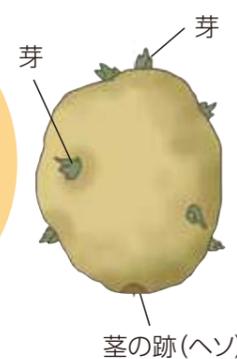
春の栽培では大きい種イモは切って植えますが、今回は温度が高い時期に植え付けになるので種イモが腐りやすいです。できるだけ丸ごと植えるようにします。切る場合は切り口に「じゃがいもシリカ」を付けておくことで腐りにくくなります。ヘソを下にして縦半分（切る）と、芽の数がばらつきにくくなります。



先月ジャガイモの収穫が終わったところかと思いますが、秋にも作ってみませんか。収量は春に比べれば6割程度ですが、冬前に新ジャガを収穫できるので、冬の料理に大活躍のシチューやポトフ、煮物などにとても便利！おススメです。

畑の準備・植え付け

丸ごと植えるときも霧吹きで濡らしてから、軽く「じゃがいもシリカ」をまぶして植えると安心だよ！



植え付ける日は気温が低くなってきた8月25日が目安です。それより早いと腐りやすく、遅いと収量が減ります。植え付けの2週間前に苦土石灰と堆肥を、1週間前に化成肥料をまいてよく耕しておきます。イモの肌が荒れる「そうか病」が発生している畑では酸度矯正すると発病しやすくなるので苦土石灰は避け、「畑のカルシウム」や「サンライム」などのカルシウム肥料に替えます。

春の植え付けと同じように、70~80cmごとに幅15cm、深さ10cm程度の溝を掘り、30cm間隔で種イモを置いていきます。種イモを丸ごと使う場合はヘソを下